

いてふ

一般財団法人 防府消化器病センター

防府胃腸病院

防府胃腸病院 広報誌

2018年10月 第18号



老老介護を考える

一般財団法人 防府消化器病センター 防府胃腸病院長 三浦 修

2012年における日本の将来人口推計によると、65歳以上の人口割合は、2025年には30.4%、2060年には39.9%に達するとされています。さらに、世帯主が65歳以上の単独世帯や夫婦のみの世帯も、2025年には25.7%つまり4軒に1軒以上が高齢者世帯となってしまいます。

高齢者が、同じく65歳以上の高齢者を介護している状態を老老介護と言います。高齢の妻が高齢の夫を介護する、あるいは65歳以上の高齢の子供がさらに高齢の親を介護するなどの状況が考えられます。山口県は全国より約10年高齢化が進んでいて、山口県地方自治研究センターの岩本晋氏によると、在宅介護を実践している老老介護者の中で約10%は、認知症を持っている高齢者同士のいわゆる認認介護者であり、推計で1,000世帯程度は存在すると言われています。

老老介護の状況では、介護者への肉体的、精神的負担から「共倒れ」状態になったり、あるいは被介護者への虐待行為に結びついたり、さらにもとに認知症による記憶障害や判断力・認識力の低下などがあると、買い物、調理、食事、排泄などの世話をするとといった、社会生活そのものを維持することも困難となるなど、種々の問題点が浮き彫りになっています。

介護の問題を自分たちだけで抱え込まずに、子供や兄弟姉妹、親戚など相談できる相手がいれば、一度は頼ってみるのも一法です。介護保険制度と介護サービスについて、しっかりと知識と情報を得たうえで、現状に応じたサービスの利用を考えてみるのも有意義です。介護予防への努力も重要です。認知症の早期発見も大切です。地域包括支援センターでは種々の相談に応じてくれますし、市町の介護保険担当窓口では介護保険申請について具体的な指示をもらうことができます。かかりつけの医療機関には、医療や介護に関しての相談窓口が必ずあります。早め早めの適切な対処のためにも、細かなことでも億劫がらずに、気軽にご相談頂ければ有難く思います。



新任医師のご紹介 消化器内科 ^{ふじわら}藤原 ^{たかし}崇 医師

10月より、当院消化器内科に藤原崇医師が着任いたしました。3月までは東京都立駒込病院にて診療し、内視鏡治療においても多数の臨床経験がございます。非常勤ではありますが、当センターの強力な一員として活躍の予定です。次号では自己紹介を兼ね、数々の経験と内視鏡治療について執筆予定です。どうぞよろしくお願いいたします。



入退院・在宅療養支援室 一患者さま視点の安心・安全な医療の提供を目指して一

今年4月に入退院・在宅療養支援室を開設し半年が経過しました。入退院・在宅療養支援室では、入院される患者さまやご家族が安心して治療や検査が受けられるように、院内の医療チームのメンバーと多職種による連携を図り、入院前から退院後の療養環境を見据えた支援を行っています。

○入院時支援

外来受診時に入院予約をされた患者さまには、安心して入院できるように看護師による入院前面談を行っています。

- ・入院生活に関する説明を行い、ご不安やご心配を軽減いたします
- ・入院に必要な物やお部屋についてのご説明をします。
- ・現在の生活状況や症状についてお聞かせいただき、入院時からご対応できるように多職種で連携し支援いたします。
- ・手術や検査について、注意事項や必要物品などのご説明をいたします。

○退院・在宅療養に向けての支援

地域医療連携・相談室と連携し、住み慣れた地域・ご自宅へ退院され、暮らせるように入院決定時から多職種と連携を図り支援いたします。

- ・入院早期に退院後のご希望を確認させていただきます。
- ・介護保険について、申請方法などわかりやすく説明いたします。
- ・ご本人又はご家族と面談を行い、支援内容や退院支援について説明いたします。
- ・地域の医療福祉・介護サービス提供者など、専門職種の方々と連携し、共に支援いたします。



地域包括ケア病棟開設へ向けて

当院は、現在、急性期一般入院料1を算定しておりますが、このたび、地域医療への貢献を考え、一部を地域包括ケア病棟へ転換することいたしました。病院として、入退院・在宅療養支援室の創設でより早期に退院へ向けてのご支援を開始し、リハビリテーションの機能新設により、自宅や施設等への退院に向けてサポート体制の幅が広がりました。入院日数が60日までとなっておりますので、自宅等へお帰りになるまでにより時間をかけて調整が可能になると考えています。開設いたしましたらまたご紹介させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

秋のコンサート

Violon et Clavier Duo Eclat



もう間もなくの開催となりました秋のコンサート。今回は、2016年11月から Duo で活動を始められた、**Eclat (エクラ)** のお二人に演奏していただきます。軽やかでおしゃれなヴァイオリンを奏でる安永めぐみさんと、リズムミクなピアノで魅了する荒瀬美保さんのお二人を軸に、北九州から山口県内各地でご活躍中です。「ポップスからクラシックまで、毎回進化するオリジナルアレンジにこだわります」。皆様、乞うご期待です。

プログラムは、**愛の挨拶、クラシックメドレー、カーペンターズセレクション**など。最後には当院合唱隊とのコラボも計画中です。お楽しみに！

2018年10月25日(木) 13:00~13:30

防府消化器病センター 1階 リハビリテーションホール



健康公開講座

第122回のご報告 と 第123回のご案内

第122回の健康公開講座は、去る10月12日(金)、「**あなたの肝臓は大丈夫?**」と題し、当院の肝臓専門医、柿本忠俊医師が講演いたしました。「体内一の働きもの、疲れ切っていませんか?」。講演では、代表的な肝臓疾患である、ウイルス性肝炎、アルコール性肝障害、非アルコール性脂肪肝疾患 (NAFLD) および脂肪肝炎 (NASH)、肝硬変そして肝細胞癌についてわかりやすく説明されました。当日は、約200人のご参加をいただきました。ご来場いただきました方々の健康に寄与できますと幸いです。



日本肝臓学会 肝臓専門医

柿本 忠俊 医師

次回、12月に開催予定の**第123回**は、獨協医科大学 埼玉医療センター 小児外科 准教授 **浦橋 泰然先生**にご講演いただく予定です。移植分野でご活躍中の先生です。皆様のご来場をお待ちしております。

第123回 健康公開講座

テーマ「未定」

獨協医科大学 埼玉医療センター 小児外科

准教授 浦橋 泰然 先生

2018年12月14日(金) 19:00開演 アスピラート3階

外来診療予定表

(2018年7月～)

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	松岡	三浦	三浦	松岡	三浦	交代制
	2診	藤原 9:00～	柿本 (1・3・5週)	藤原 9:00～	竹尾		交代制
	3診	竹尾	松岡	竹尾	三浦	松岡	交代制
	5診	柿本	鴨打	柿本	鴨打	鴨打	
	6診	南園	戸田 9:00～	南園		柿本	
午後		戸田	休診	戸田	休診	戸田	休診

診療日時		受付時間	診療時間
平日	午前	8:00～11:00	8:30～
	午後(月・水・金)	13:30～16:30	14:00～
土曜日	午前	8:00～11:00	8:30～

※ 土曜日の診療に関しましては、交代制となっております。
土曜日の診療予定は受付前に掲示しております。
出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。
担当医が不在の場合は代替りの医師にて診療を行います。



一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33
TEL: 0835-22-3339 (代表)
HP: <http://www.hofu-icho.or.jp>

■交通機関のご案内

【電車】 JR 防府駅よりバス 2分 (防府市役所前下車)
または JR 防府駅より徒歩 10分

【バス】 防府市役所前下車

【お車】 山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから 10分

★地域医療連携・相談室から★

地域医療連携・相談室では、地域連携や在宅医療の充実を図り、患者様が住み慣れた場所でその方らしく生活できるようサポートいたします。お気軽にご相談ください。

TEL:(0835)22-3339 (代表) FAX:(0835) 25-8754 (直通) 担当: 岡屋・金子・三宅

編集後記

秋も徐々に本番となって参りました。これから 11 月に向けて紅葉や秋の味覚など彩り豊かな季節を迎えます。四季の移ろいの中で生活できる素晴らしさを実感できる季節でもあり、機会をとらえて秋の空気を肌で感じてみたいと思います。秋の色彩は紅葉に代表されますが、すでに夏から開花している秋の七草の 1 種、桔梗の紫などもとても趣があります。ちなみに桔梗はその根を生薬として古来より活用しており、鎮咳去痰などに用いられます。この時期、季節の変わり目、皆様体調管理等お気を付けくださいませ。

事務局長 栗林 左知